



魚網で作った緑のカーテン

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 海洋ごみ問題を考えよう

近年、世界中で問題となっている海洋ごみ（漂着・漂流・海底ごみ）問題。私たちが住む福岡の海も例外ではありません。

博多湾にあるごみの多くは、私たちが暮らす街から出た生活ごみだといわれています。

なぜ、生き物が暮らす海に多くのごみが溜まっていくのでしょうか。

ごみを減らすにはどうしたらいいのか、一緒に考えてみませんか。



**漂流ごみ**

水面や水中に浮遊しているごみ。風や海流、潮流によって遠くまで運ばれることもある。

**漂着ごみ**

海岸にうちあげられたごみ。大きな木や海草に交じって、生活ゴミや漁具などが漂着している。

**海底ごみ**

海底に沈んでしまったごみ。漁具や缶・瓶だけでなく、レジ袋なども沈んでいる。

※政府広報オンラインより抜粋

# 海のごみはどこからくるの？

海のごみは海外から流れ着いたものだと思いませんか？

実は海に流れ込むごみの約8割が、私たちの暮らす街から発生しています。ポイ捨てされたり、口が結ばれてないごみ袋からあふれたり、鳥や動物に荒らされ散乱したごみが、雨や風によって川へ運ばれ川を通過して海に流れ込みます。

中でも、私たちが日常的に使うレジ袋やペットボトルなど、プラスチックごみが多くを占めています。

世界で年間800万トンのプラスチックごみが海に流れ込んでおり、このままの状態が続けば2050年にはプラスチックごみの重量が魚の重量を上回ると予測されています。

## 生活ごみが海へ！

ポイ捨てされたごみや散乱したごみの放置

ごみ袋の口をきちんと結ばずにごみを出す



ごみ出し日や時間が守られず、鳥や動物によって荒らされる



雨や風によって川へ流れて海へ

生き物たちも困っています



漁網に絡まったウミガメ

# 今、私たちにできること!3Rからはじめよう!

Reduce(リデュース)  
ごみになるものを出さない

- エコバッグ、マイボトルを持ち歩こう



- ご飯は残さず食べよう
- 必要な分だけ購入しよう

Reuse(リユース)  
繰り返し使う

- くり返し使える容器を使おう
- 使わなくなったものは譲ったり、譲ってもらったりしよう



Recycle(リサイクル)  
分別して再生利用しよう

- 新聞紙や段ボールなど分別して再資源化しよう
- 再生プラスチック用品を使おう



## 他にも…

ポイ捨てをしない

- ごみはポイ捨て、不法投棄はしない
- 屋外で出たごみは家に持ち帰って処分しよう

清掃活動に参加する

- 河川敷や海岸・街中の清掃活動に参加しよう



ゴミ出しのルールを守る

- ごみは所定の場所、時間に分別して出そう
- ごみ袋の口をきちんと結んで出そう



# 漁網をアップサイクル!!

今年の『緑のカーテン』は、  
漁網を再利用してみました!

自然を、海を守りたい  
学生たちが大集結

漁網(ギョモウ)ってなに?

漁網とは、海で魚などを捕るために使う網(アミ)のことです。

近年、これらの漁網が破れたり、投棄されることで、海底に沈み、多くの生物や漁業に大きな影響を与えています。

そこで、廃棄予定の漁網をなんとか活用できないかと考え、この『緑のカーテン』が誕生しました。タテ9m×ヨコ6mの、つぎはぎだらけで無骨。でもカラフルで他にないカーテン。植えた植物はアサガオ。その土として、中村学園三陽高等学校がつくった生ごみ堆肥を活用しました。

成長した緑のカーテンを見るもよし! 成長前のカラフルなカーテンを見るもよし! ぜひ、見に来てください。





## ご来館の皆さまへお願い

### 入館されるすべての方へ

- ・発熱、咳等の症状がある場合は来館をご遠慮ください。
- ・入口に消毒液を設置していますので、**手指の消毒**にご協力ください。

### 講座を受講される方へ

- ・受講前に、体調確認と**体温測定**にご協力ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、状況により今後開催予定の3R実践講座、体験講座、生ごみ堆肥相談会の実施を見合わせる場合がございます。何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

## 西部3Rステーションではフードドライブ活動を行っています!

あなたのご家庭に食べきれずに余っている未使用の食品はありませんか？西部3Rステーションでは常時「フードドライブ」活動を行っています。ご提供いただいた食品は「特定非営利活動法人フードバンク福岡」を通じて、子ども食堂や福祉施設など食べ物を必要としている方々へ無償で配布されます。ご提供いただく食品は1点から大歓迎。これまで寄付の方法がわからず捨てていた食品を持ち寄り、支援の輪を広げましょう。

ご家庭で余っている食品をご提供ください!



- 日時** 毎日10:00~16:00※休館日を除く
- 場所** 西部3Rステーション2階受付
- 対象食品** 未使用・未開封のもので、賞味期限まで1か月以上あるもの。缶詰やレトルト食品、乾物、菓子、米、飲料、調味料など常温保存可能なものに限りです。

西部3Rステーションでは、各種体験講座を行なっています。福岡市内にお住まいの方、通勤や通学をされている方なら、どなたでもご参加いただけます。みなさんも身近な3Rを体験してみませんか？

## 体験講座

すべて無料!

内容は変更する場合があります

### 牛乳パックで紙すき体験

- 毎日** 10:30~15:30
- 所要時間30分程度
- 申込** 随時



### 食品トレイでマグネットインテリア

- 毎日** 10:30~15:30
- 所要時間30分程度
- 申込** 随時



### はぎれ(布・革)で作るストラップ

- 毎日** 10:30~15:30
- 所要時間30分程度
- 申込** 随時



### 身近なもので万華鏡

- 毎日** 10:30~15:30
- 所要時間30分程度
- 申込** 随時



### ハーブ入りリサイクルせっけん作り

- 水曜日** 10:30~11:30
- 定員** 10名/日(先着順)
- 申込** 希望日の3日前まで



**体験講座の申込方法** 電話、または西部3Rステーションの2階受付で直接お申込みいただくか、①体験内容②住所③氏名④年齢⑤電話番号を明記のうえ、メール(seibuplaza2@f-kankyo.or.jp)、FAX(092-882-4580)にてお申込みください。

## 生ごみ堆肥相談会

生ごみの堆肥化でお困りの方は何でも相談ください。

- ふくおか環境倶楽部主催
- 日時** / 毎月第2・第4土曜日 13:00~16:00

- 場所** / 2F啓発コーナー
- 参加費** / 無料 **事前申込** / 不要
- ※基材・テキスト購入可

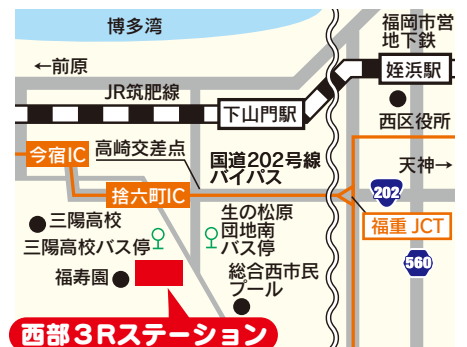


## 福岡市西部3Rステーション

**開館時間** 10:00-17:00  
(衣類の持ち込みは16:00まで)

**休館日** 月曜日  
(休日の場合は開館し、次の平日休館)

**TEL** 092-882-3190 **FAX** 092-882-4580  
〒819-0162 福岡市西区今宿青木1043番地の2



<http://www.fukuoka-seibuplaza.com> 福岡市西部3Rステーション 検索

